

提案議案等 を問う

平成31年 第1回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

予算特別委員会

【議案の審査】

■議案第1号 平成31年度国分寺市一般会計予算

○財政フレーム等にかかる主な質疑

Q 庁舎建設工事費等がフレームに組み込まれていないが、来年度以降、財政的に厳しくなるのでは。

A 基金もしっかり積み立てている状況。額が明らかになった段階でフレームに組み込む予定。

Q 人口減少社会を回避するための対応とは何か。

A 子育てしやすい環境や子どもを産みやすい環境等を整備して魅力あるまちにすることで本市に人を呼び込むものである。

○歳入にかかる主な質疑

Q 個人市民税は前年度比で4億8,336万8千円増だが、納税義務者増と雇用・所得環境が堅調なことからの所得の伸びを要因とした増額か。

A 1人あたり所得は年間で1万8千円の増を見込んでいるが、納税義務者増や所得の伸びの他にも分離譲渡所得や過年度分等も見込んで算出している。

○歳出にかかる主な質疑

Q 庁舎建設の場所について、市長の表明があるまでの間に市民参加の機会を設けないのか。

A 明確なスケジュールは立てていないが、市民のご意見を聴く場は設けていく。

Q 「はいかい高齢者個人賠償責任保険」は、新規の重要な取り組みだ。年齢要件や開始時期は。

A 現時点で40歳以上の方を想定。保険会社の選定等があるため開始時期は夏頃を予定している。

Q 障害者の移動支援にかかるガイドヘルパーの報酬改定が予算化されているが、内容は。

A 最初の2時間は1時間あたり2,600円に改定。以降は従前どおり1時間あたり2,100円とする。他市比較でかなり上位の設定だ。

Q B6サイズに変更する子ども専用相談電話用カードの発行とフリーダイヤル化の時期は、学校の夏休み前を目途に進めて欲しい。

A まずフリーダイヤル化し、同時に広報できるように、なるべく早く取り組む。

Q 保育の無償化に伴って待機児童の増加が考えられるが、その対策は。

A 31年度に2園を整備し、定員は100名の計画だが、さらに増えるようであれば、新園の誘致・整備が根本的な解決策と考えている。

Q 突然の休園・廃園などがある民間保育施設の非常時の受け皿として、公立保育園を複数維持すべきだ。

A 次のしんまち保育園の民営化も着実に進めたい。早い段階で議案提案等情報提供し、色々ご意見をいただきながら進める。

Q ぶんバスの発着点に屋根・椅子の設置をお願いしている。

A 今回は、国分寺駅北口の交通広場で不要となるバス停の上屋を西国分寺駅の交通広場内に移設することを考えている。

Q 都市計画道路国3・2・8号線の進捗状況は。

A 国3・4・6号線から市役所通り手前まで下水道工事を完了。また西武国分寺線のアンダーパス部分の工事を引き続き行っている。31年度は市役所通りから北側部分の下水道工事、アンダーパス部分は擁壁工事を実施する予定。

Q 学校体育館のエアコン設置についてPTA連合会等からの要望は出ているか。

A 子どもたちの健康面を考慮して設置して欲しい、空調設置が難しい場合、網戸の設置をお願いしたいと要望をいただいている。

■議案第2号 平成31年度国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計予算

Q 国分寺駅再開発事業を円滑に進めることが大切だが、人件費は平成31年度をもってなくすということか。方向性について見解を。

A その方向で準備を進めている。

■議案第3号 平成31年度国分寺市国民健康保険特別会計予算

Q 国保税は若くて低収入の世帯ほど滞納になっているのではないか。

A 資料からそのように見えるが、低所得者対策として軽減策がある。一概に低所得で若い人が全て滞納になっているとは考えにくい。

■議案第4号 平成31年度国分寺市介護保険特別会計予算

Q 医師会に委託していた在宅医療・介護連携事業を31年度になぜ市直営とするのか。

A 事業を見直すためである。医師会には引き続きご協力いただきたい。

■議案第5号 平成31年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算

Q 国分寺市における給付費増の要因をどのように捉えているか。

A 高齢者の場合、長い間医者に通わなければいけないこと等から医療費が増となるのが伸びの原因と考えている。

■議案第6号 平成31年度国分寺市下水道事業特別会計予算

Q 消費税の増額が予定されているが、市民の負担を増やさないよう下水道料金本体を減額する検討をしたか。

A 特に行っていない。



予算特別委員会の様子

総務委員会

【議案の審査】

■議案第14号 国分寺市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 地方公務員安全衛生推進協会への職員派遣の理由は。

A 市に協会の職場環境改善アドバイザーを招いたことがきっかけで、協会から職員の派遣依頼があった。

■議案第15号 国分寺市印鑑条例の一部を改正する条例について

Q 印鑑事務のシステム改修に向けた条例改正ということか。

A お見込みのとおり。

Q 性別の記載欄の削除について、規則や要綱の改正状況は。

A 全庁的に4月1日施行で対応していく。

■議案第21号 工事請負契約について

Q けやき運動場の人工芝化をなぜこのタイミングで行うのか。

A 施設の老朽化に加え、東京都が進めている東京オリンピック・パラリンピックの補助金を最大限活用するため。

Q 改修後の利用開始の日程は決まっているのか。

A 来年3月からの利用開始を検討中。市民へ早めに情報提供を行う。

【調査】

■行政改革について

・ICTツールを活用した更なる業務の効率化について

Q 二重投資にならないよう先事例の研究を。

A 検証をしっかり行い、効率化につながるもののみ導入したい。

【報告事項】

・会計年度任用職員制度について

・ハザードマップについて など



けやき運動場

厚生委員会

【議案の審査】

■議案第10号 平成30年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

Q 保険者努力支援分と特別調整交付金の組み替え理由は。

A 保険者努力支援交付金の一部が特別調整交付金として交付されるため、当該部分について歳入予算の組み替えをするものである。

■議案第11号 平成30年度国分寺市介護保険特別会計補正予算(第3号)

Q 保険者機能強化推進交付金の地域包括支援センター運営に要する経費への充当理由は。

A 保険者の機能を強化するという交付金の趣旨に基づいて、当該事業に充当している。

Q 市と事業者が連携を深めて、同じ目標を共有していく必要があると考えるが、市の見解は。

A 引き続き、事業者に対して、必要な支援や指導、研修等の取り組みを進めていく。

その他、議案第12号 平成30年度国分寺市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、外2件の採決を行った。

【調査】

■地域福祉計画について

・地域福祉コーディネーターの配置について

Q 地域福祉コーディネーターの職員配置等は。

A ボランティア活動センターこくぶんじに、社会福祉協議会の正規職員を2人配置予定。

【報告事項】

・後期高齢者医療保険料軽減特例の見直しについて

・国による風しん予防接種の追加対策について



ボランティア活動センターこくぶんじ